



みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第34号 平成19年1月発行

はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



山県北野地域 薪ストーブを活用するぞ！！

- ・三輪中学校に薪ストーブを！！（1月15日）
- ・山を美しくすることが地域を美しくすることへ・・・（1月17日、18日）

三輪中学校に薪ストーブを！！

1月15日、三輪中学校の図書館に薪ストーブが導入されました。三輪中学校では以前より岐阜ファミリーパークの雑木林で里山整備活動を行ってききましたが、**ただ伐採して整備をするだけでは、伐採した樹木がもったいない！！何か活用する方法はないかと模索していました。**当初は宿泊学習で使う飯盒炊飯の薪として活用していましたが、それだけでは大量の間伐材が余ってしまいます。そこで、この度、岐阜伊奈波ライオンズクラブのご支援により、**薪ストーブによる間伐材の活用**に取り組むことになりました。



三輪中学校に薪ストーブが導入されました！！



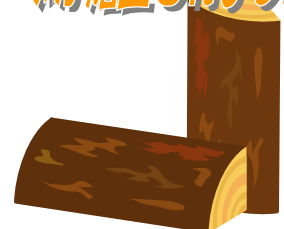
岐阜伊奈波ライオンズクラブより薪ストーブが贈呈されました



ストーブの中には温かい薪の炎が！！



高橋校長先生による里山整備活動の紹介





伐採、玉切り、運搬の一連の作業を生徒が力を合わせて行いました。その結果、徐々に里山がきれいになっています。

私達は今、電気や石油によって非常に便利で豊かな生活を送ることができます。その一方で地球温暖化による様々な問題が懸念されています。そのようなことを振り返る意味でも、充実した取り組みになると思います。

山を美しくすることが地域を美しくすることへ・・・

1月17日、18日には1年生の宿泊学習において、里山整備活動及び飯盒炊飯に取り組みました。

1年生全員で山の中に落ちていた枝や枯木の搬出活動を行い、朽ち果てることを待つだけだった木々を薪にして飯盒炊飯に活用しました。

その後、選抜されたメンバーがのこぎりを使った里山整備に取りかかりました。自分の腕ぐらいの大きさのものを中心に、曲がったスギ・ヒノキや、林内を暗くしている常緑樹を中心に伐採し、薪にしていきました。里山を美しくするために伐採した樹木が、薪ストーブや飯盒炊飯の燃料となります。そして、そのような活動が地域全体を美しくすることになります。このような**物質の循環や、人の発想の循環がよりよい地域を創り出していく**ことへと繋がっていくのではないのでしょうか。



自分たちが取ってきた薪で、飯盒炊飯を行いました。



おわりに

自然環境を守るために始まった里山整備活動。それが今では、石油エネルギーの消費を減らすための薪ストーブへの活用という新たな取り組みへと発展しました。関わった人の想いや地域の協力など、様々なものを乗せて、今薪ストーブプロジェクトは走り出しました。



自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html